

1 きっと…だ。

I am sure that ...

基本文 I **am sure that** these ideas help many people.

私はこれらの考えが、多くの人々を助ける**と確信しています**。

ポイント

① 〈I am sure that ...〉の形で、「私はきっと…だと思ひます」と言うことができる。

このthatは省略できる。

② sureの部分には、happy / glad「うれしい」、sad「悲しい」、sorry「残念だ」などの形容詞も入れることができる。



基本文をマスターしよう

1 基本文 の英文を、下の日本語を確認しながら書き写そう。

I () () () these ideas () many people.
(主語) (be 動詞) 確信して …ということ (主語) (動詞) 多くの人々

2 「私はきっと…だろうと思ひます」という、**確信**していることを伝える文を書こう。



私は、あなたはきっとその試合に勝つだろうと思ひます。

match (試合)

I am () () you will win the match.



私は、あなたはきっと来るだろうと思ひます。

I () () () you will come.



私は、あなたはきっとその映画が気に入るだろうと思ひます。

I () () () you'll () the movie.

3 日本文に合うように、() 内の形容詞を使って英文を完成させよう。

(1) 私は、あなたがその試合に勝つてうれしいです。(glad)

I'm _____ you won the game.

(2) 私は、シュンはきっと6時までに家に帰ってくるだろうと思ひます。(sure)

_____ Shun will come home by six.

- (3) 私は、あなたがその本を気に入ると確信しています。(sure)

I'm _____ will like the book.

- (4) 私は、アンのチームが試合に勝って、うれしいです。(glad)

_____ Ann's team won the game.

- (5) 私は、レンがアメリカに行ったことに、驚きました。(surprised)

I _____ Ren went to the U.S.

4 日本語に合うように、() 内の語を並べかえよう。

- (1) ナオミが良いダンサーになったことを誇りに思います。

(a good dancer / I'm / became / Naomi / that / proud / .)

- (2) マキはその電車が遅れないか心配です。

(the train / is / late / Maki / will be / afraid / .)

5 英文を() 内の指示にしたがって書きかえよう。

- (1) You have to go home now. (sorryを使って、「私は…ということが残念だ」という文に)

- (2) You can't join us. (sadを使って、「私は…ということが悲しい」という文に)

6 きみなら何て言う? 英語で表現してみよう。

- (1) 右のユイの日記を見て、ユイの気持ちを表現する次の文を完成させよう。

I was _____ that Emma _____
my tennis team.

- (2) I'm sure that you can 「きっとあなたは…できると思うよ」を使って、友達を励ます文を書いてみよう。

参考

win the game (試合に勝つ), score a goal (シュートを決める), get a good score (よい点数を取る),
dance well (じょうずにおどる), get a concert ticket (コンサートチケットを手に入れる)

5月8日

エマがテニス部 (my tennis team)
に入ってくれて (join), うれしかった (happy)。